

カメラサーバー

InfiPower CamCon 取扱説明書



- インフィパワー
- 横浜市中区宮川町 2-55 ルリエ横浜宮川町 502 号
- 電話: 045-251-3418
- Email: info@infipwr.com
- Web: www.infipwr.com
- Ver: 2.0

目次

はじめに	3
1. 本製品の特徴.....	3
2. 安全上のご注意.....	3
ご使用前に、この「安全のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用して下さい。ご使用の注意事項は「！警告」と「！注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。.....	3
使用上のご注意	4
3. 本製品の仕様.....	5
4. モバイルルータの設置、設定(設置業者様ご参考用) ..	6
5. ハードウェアの設置	7
6. ソフトウェアの設置	8
6.1. スマートフォン(ANDROID の例)アプリのインストール	8
6.2. サイト管理.....	11
6.3. ユーザ管理.....	13
6.4. センサ登録.....	14
6.5. カメラ登録.....	14
6.6. 警戒設定.....	15
7. 使い方	15
7.1. カメラ操作.....	15
7.2. イベント履歴.....	17
7.3. 警備動作.....	19
8. 保証とアフターサービス	19
保証期間と内容.....	19
お客様ご相談窓口	21

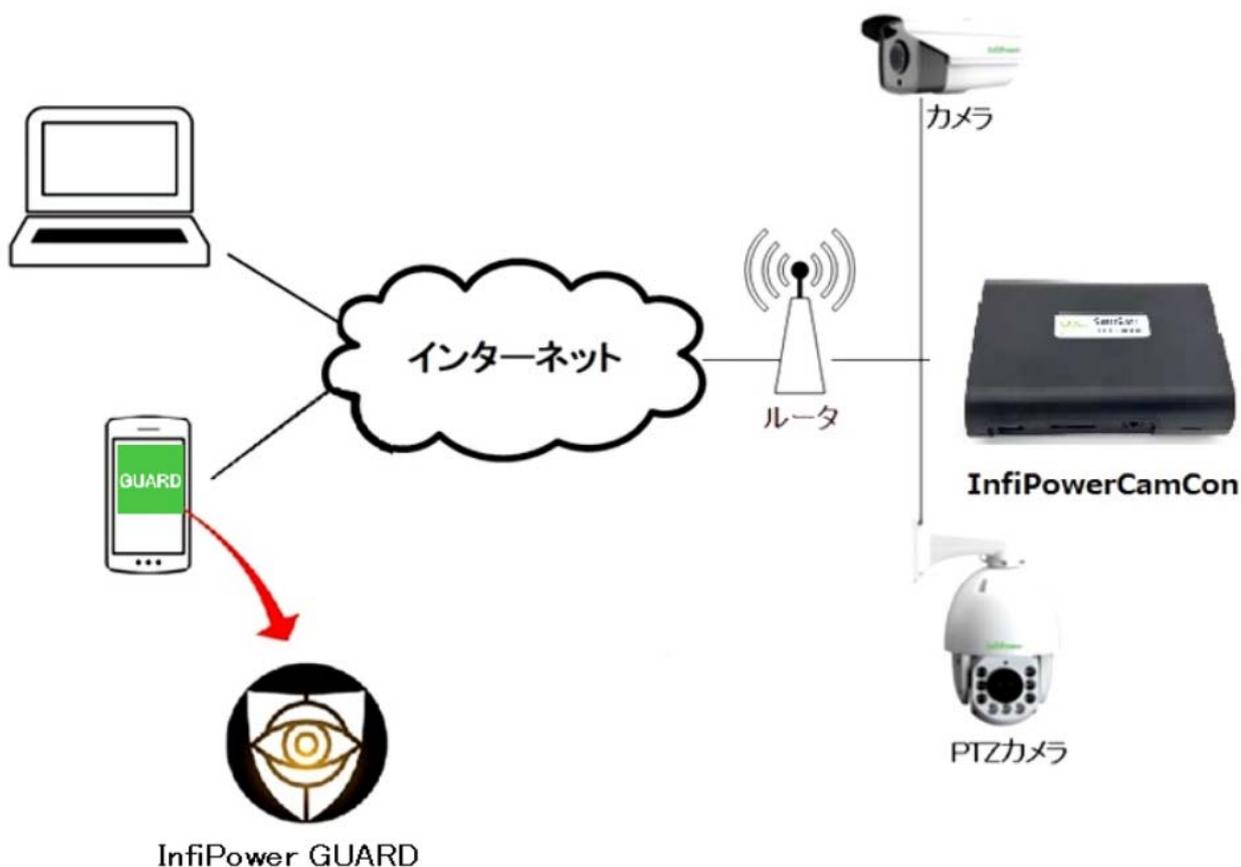
この取扱説明書はカメラサーバーInfiPower CamCon の操作手順を説明致します、安全のため必ずお読みください。誤った設置、分解、改造などはシステムを損傷する恐れがあります。また感電事故、停電事故に繋がる恐れがあります。

はじめに

このたびは、カメラサーバーInfiPower CamCon(以下 本製品)をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。このマニュアルでは、本製品を使用する上で、必要な機能、性能、使用方法などの情報を記載しております。本製品の使用に際しては、この取扱説明書をよくお読みになり、十分ご理解のうえ、正しく使用してください。

1. 本製品の特徴

防犯・監視カメラ(CB2M4I6-8-35、CS62M20HI)と接続してプライベートクラウド遠隔カメラ監視システムができます。スマートフォンのアプリとウェブブラウザ両方からのアクセス、リアルタイム IP アドレスの自動更新、カメラの操作・録画ができ、複数ユーザから複数サイトの同時監視、施設のメンテナンスと防犯の両方から機能を実現しました。



図面 1

主要特徴

- スマートフォンアプリ「InfiPower CamCon」、又はウェブブラウザから複数ユーザが複数のサイトを遠隔監視する
- 遠隔でカメラの設定、管理、操作が可能
- 第三者サーバに依存しない、自動的に IP アドレスを追従するプライベートクラウドシステムでサーバ費用が発生しない
- カメラの死活を監視し、返答がなかったら即時に InfiPower CamCon サーバーから警報メール、プッシュメッセージが複数のユーザに届く
- 本体が名刺ケースのサイズで狭いスペースでも設置可能

2. 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用して下さい。

ご使用の注意事項は「！警告」と「！注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

！警告: 誤った取扱をした時に、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容の警告。

！注意: 誤った取扱をした時に、使用者が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容の注意。

！警告 (火災、感電、けが、停電事故を防ぐ)

禁止事項

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> • 5V の直流電源を使ってください • 電源・LAN コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねるなどしない • 濡れた手でコード類を抜き差ししない • 異常時(焦げた臭いなどの異臭)は、運転を停止する • 点検時には必ず運転を停止し、電源を切る • 設置作業時は全ての電源を切ってから作業を行う • 分解、改造は禁止 | <ul style="list-style-type: none"> • 火災、機器損傷の恐れ • 火災・機器損傷の恐れ • 感電の原因 • 火災・感電の原因 |
|---|---|

使用上のご注意

！注意 (漏電やけがを防ぎ、財産などを守る)

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> • 基盤には絶対に直接・間接を問わず触れない | <ul style="list-style-type: none"> • 故障、感電の原因 |
|--|--|

<ul style="list-style-type: none"> 機器に水をかけたり、つけたりしない 	<ul style="list-style-type: none"> 故障、火災の原因
<ul style="list-style-type: none"> 結露する場所には設置しない 	<ul style="list-style-type: none"> 故障の原因
<ul style="list-style-type: none"> 塩害環境に置かない 	<ul style="list-style-type: none"> 故障の原因
<ul style="list-style-type: none"> 本製品に触れる前に静電気を取り除いてください 	<ul style="list-style-type: none"> 故障の原因

ネットワークのセキュリティについての注意と免責

本製品とルータによってシステム構成される場合、ルータでは、携帯の LTE 電波又は他のネットワークを利用してインターネットに繋がり、端末装置等とルータ及び本製品間で情報のやり取りを行うため、インターネットから自由に本製品に接続が可能であるという利点がありますが、セキュリティに関して、以下のような問題が発生する可能性があります。

・ 通信内容が盗視される

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗まれる可能性があります。

・ 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で本製品へアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)、傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、ルータや本製品に、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、セキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。現実にセキュリティの完全性を保証するものではありません、この点を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任において製品を使用することをお奨めします。

各部の名称

前面左側から:

1. MicroUSB TypeB 5V 電源端子、停電・瞬断を防ぐために、弊社の直流 UPS 装置から電源を供給することをお勧めします。
2. デバッグ用 HDMI 端子
3. スピーカー出力用端子



5V MicroUSB電源

スピーカー出力

右側面左から: 1. LAN: 有線 LAN 端子 2. USB0、USB1: USB Type A 端子。



パッケージ内容:

- InfiPower CamCon 本体
- 5V MicroUSB 電源アダプタ(入力電圧 100~240V) 1 個
- MicroUSB TypeB 電源ケーブル 1 本

3. 本製品の仕様

項目	仕様
カメラ台数	制限なし(ルーター仕様範囲内)
同時送信映像ストリーム	最大 3 ストリーム(H.264)
録画	カメラ本体に保存
電源電圧	DC 5V(MicroUSB typeB)
消費電力	<2W
有線 LAN	RJ-45 x1 :IEEE802.3i(10BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)
オーディオ出力	3.5mm ステレオ ジャック
質量	約 78g
本体動作温度範囲	-10~60°C、結露しないこと

4. モバイルルーターの設置、設定(設置業者様ご参考用)

モバイルルーターが多種多様があります、産業用の死活監視機能付きかつ自動的に再接続可能のルーターを推奨します。弊社実験済みの NEC 社の EA01L を例として説明します。他のモバイルルーターを使う場合、本説明とルーターの説明書を参照しながら設定してください。現場行く前に、事前にルーターを設定した方が現場の作業時間が

大幅に短縮できます。

1. SIM カードをルータに挿入します。
2. ルータの説明書を参考しながら、アンテナの電波信号がシールド/干渉されないようにルータを固定します。必要に応じて、屋外アンテナと延長線を使ってください。
3. ルータと有線 LAN でパソコン又はスマートフォンと接続し、ブラウザに初期 IP アドレス (例 192.168.0.1) にアクセスすれば、ルータ初期設定画面が開きます、詳細はルータ説明書をご覧ください。
4. ルータと SIM カードの説明書に従ってセキュリティ、WAN などを設定し、インターネットにアクセスできるようにしてください。
5. InfiPower CamCon サーバに固定 IP アドレスを付与します。CamCon サーバの MAC アドレスと相応な固定 IP アドレスを設定します。下図には CamCon サーバに固定 IP アドレス 192.168.179.3 を付与する設定画面です。MAC アドレスは本体底部に貼ってあります。

EA01A

トップページ > 詳細設定 > DHCP固定割当設定 > エントリー一覧

DHCP固定割当設定 エントリー一覧

[設定]ボタンをクリックすることで変更した値が反映されます。

- 基本設定
- データ通信量
- 詳細設定
 - WAN回線監視機能設定
 - LAN側設定
 - DHCP固定割当設定**
 - パケットフィルタ設定
 - IPv6パケットフィルタ設定
 - ポートマッピング設定
 - 静的ルーティング設定
 - その他の設定
- メンテナンス
- 情報

DHCP固定割当エントリ

MACアドレス	IPアドレス
b8:27:eb:ee:bc:41	192.168.179.3

トップページへ戻る

6. ポートフォワーディング設定：ルータから CamCon サーバへのポート転送を設定します。下図にあるように開放が必要なポートが表示されています。

ポートマッピング設定 エントリー一覧

NATエントリ

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

変換対象プロトコル	変換対象ポート番号	LAN側端末のIPアドレス	LAN側端末のポート番号	優先度	削除
TCP	49152	192.168.179.3	80	2	削除
UDP	50000-60000	192.168.179.3	ポート変換なし	4	削除
TCP	8088	192.168.179.3	ポート変換なし	5	削除
TCP	8188	192.168.179.3	ポート変換なし	6	削除

1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

7. リモート(遠隔)でルータを管理したい場合、IPパケットフィルタ設定を以下にしてください(仮に 80 番ポートでアクセス)。

トップページ > 詳細設定 > パケットフィルタ設定 > エントリー一覧

パケットフィルタ設定 エントリー一覧

対象インタフェースを選択 WAN 選択

パケットフィルタエントリー ? 1~10 | 11~20 | 21~30 | 31~40 | 41~50

種別 ?	方向 ?	プロトコル ?	送信元 ?	送信元ポート ?	宛先 ?	宛先ポート ?	優先度 ?	削除 ?
通過	in	TCP	any	any	localhost	80	1	削除

追加

5 ハードウェアの設置

1. 現場状況に応じて、100V AC ブレーカー、コンセントとモバイルルータなどの電気、インターネットに繋がる電源、ネットワーク環境を準備します
2. LAN ケーブルでモバイルルータとハブ、CamCon 本体、カメラなどを図面のように繋がります



3. CamCon、ハブ、ルータを適切な場所にネジか強力両面テープで固定します
4. UPS 電源がある場合、AC アダプター→UPS→デバイスの順に電源を供給します。先にルーターとハブを起動した方が全体の起動が早くなります
5. 本製品に電源を投入したら、システムが2分間ぐらいかけて起動します、次ソフトウェアを設定します

6 ソフトウェアの設置

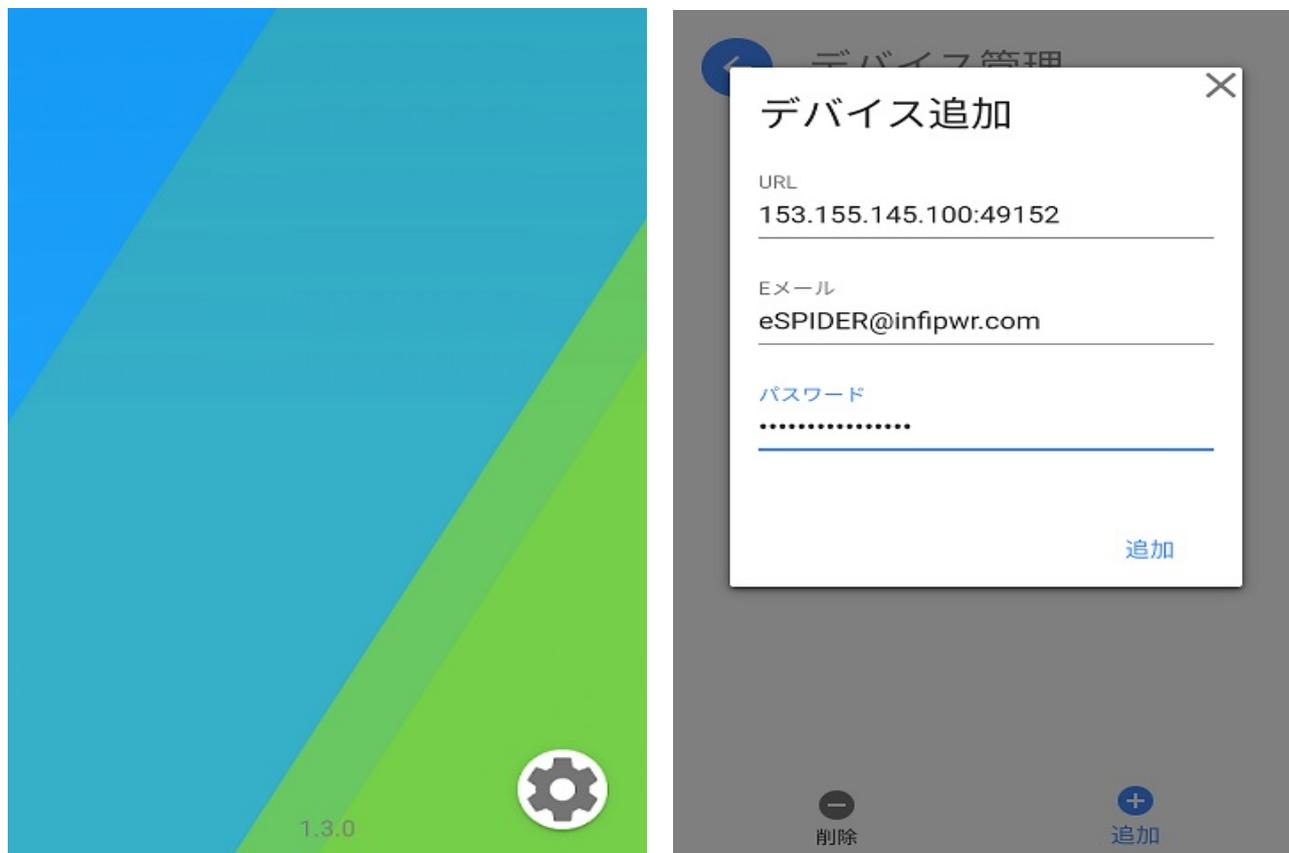
6.1. スマートフォン(Android の例)アプリのインストール

1. スマートフォンの Google Play/iPhone のファイルマネージャーから「InfiPower GUARD」アプリをインストールします（あるいは任意のブラウザから本体の IP アドレス：ポート番号にアクセスし、11 ページのログインページに進みます）。

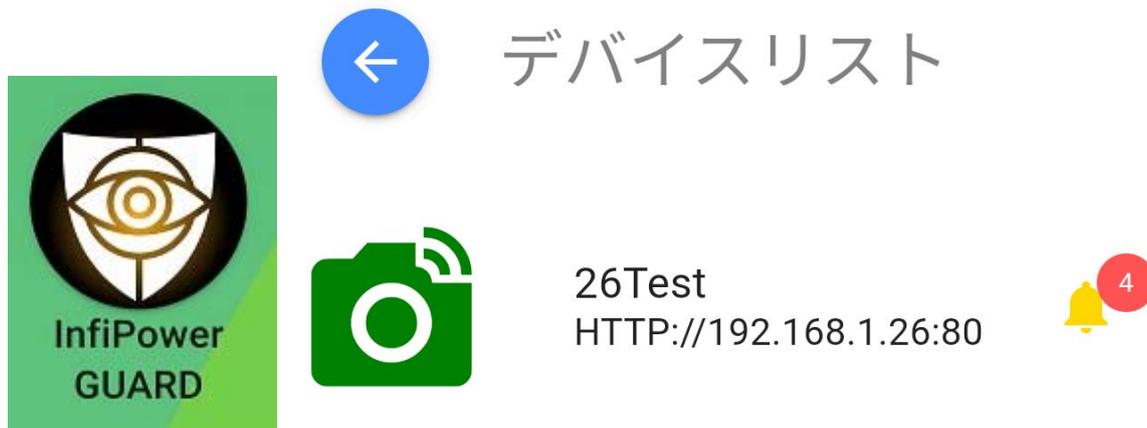


2. InfiPower GUARD アプリを起動し、右下の設定アイコンをタップし、デバイス管理画面が開きます。デバイス管理画面の右下にある「追加」ボタンをタップし、「デバイスの追加」ポップアップウィンドが出ます。その URL にモバイルルータの「IP アドレス：ポート番号」（IP アドレスはルータ設定画面から分かります）、ポート番号は 4 の 6 に設定されたもの（写真の例は 49152））、[E メール欄に初期値 eSPIDER@infipwr.com](mailto:eSPIDER@infipwr.com)、パスワード欄に初期値としてライセンスコードを入れて、「追加」をタップし、該当デバイスをアプリに登録します。

ヒント：ライセンスコードは本体に貼ってあります、大事にメモして保管してください。



3. デバイスの追加が成功したら、デバイス管理画面に該当サイト（デフォルトは IF-T1）が表示されます。ホーム画面に戻ると、InfiPower GUARD のアイコンが出てきます。該当アイコンをタップすると、ダッシュボード画面に進み、サイト一覧が出てきます。登録成功したサイトにつき、IP アドレスが変化しても、自動的に追従するようになります。



該当サイトをタップして、ダッシュボード画面に進みます。



デバイスリスト

表示されるので緑のカメラのアイコン横の IP アドレスをタップします。何らかのネットワーク障害などで繋がらない場合はグレーに表示されます。その場合 IP アドレスとポート番号を入力することで強制的に再接続させることができます。

ダッシュボード

1. 各ボタンの機能を赤字で説明しています。
2. 黄色「システムアップデート」ボタンは新しいアップデートがある場合だけ出ます
3. 南京錠アイコンをタップするとセット・解除できます。CamCon と関係ない設定です
4. 住所をタップすると関連カメラの操作画面に入ります
5. 緑の楕円で囲む三つの黄色点があり、タップするとダッシュボードの四つのアイコンが縦に並び、タップしやすくなります。

「システム設定」のボタンをタップして、システム設定の画面「コントロールパネル」が開きます。

← コントロールパネル



6.2. サイト管理

最初「サイト管理」アイコンをタップし、使用するメールサービスのマニュアルに従って送信用SMTPサーバとサイト情報を設定します。

サイト名: 任意に管理用サイト名

緯度、経度: 該当サイト場所の経緯度座標を入れます。Google Mapなどの地図サービスから得られます。

最寄り住所: 問題が発生時に警察に伝えやすい一番近い住所です。

Wireless Channel: 無線デバイスと通信用チャンネル番号。全部1から28番があります。チャンネル通信状況が悪い時にチャンネルを変更します。

Eメール: 最初登録(Login)用メールアドレス、これは該当サイトのスーパーユーザのメールアドレスです。

SMTP サーバー: 送信用SMTPサーバーアドレス、以下SMTP関連設定につき、使用SMTPサーバーの説明書を参考してください。

接続保護: SMTPサーバーの接続保護方法

ポート番号: SMTP送信用ポート番号

認証方法: SMTP送信用認証方法

ユーザー名: SMTP送信アカウント名

パスワード: SMTP送信アカウントのパスワード

SMTP設定が終わったら、「メールテスト」ボタンを押すと、メール送信テストを行います。テストメールがユーザのメールアドレスに届くことを確認してから、設定を保存してください。正しく受信できない場合、ポップアップの送信Logを確認し、問題を解決してください。

← サイト管理

サイト名	InfiPower	×
緯度	35.44704	×
経度	139.62831	×
最寄り住所	横浜市中区宮川町2-55	×
Wireless channel	Channel 01	▼
Eメール	InfiPower.Test@gmail.com	×
SMTP サーバー	smtp.gmail.com	×
接続保護	STARTTLS	▼
ポート番号	587	×
認証方法	PLAIN	▼
ユーザー名	InfiPower.Test@gmail.com	×
パスワード(メール)	●●●●●●●●	🗑️

 更新

 メールテスト

 キャンセル

！注意：多くの方が GMAIL を使っています、GMAIL の SMTP サーバを使って送信する場合、下記図面のよ
うに「安全性の低いアプリのアクセス」を「オン」に設定してください。

6.3. ユーザ管理

サイト管理設定を済ませましたら、「ユーザ管理」をタップし、ユーザ管理設定画面に移ります。「+」ボタンをタップしポップアップウィンドからユーザの追加および登録されているユーザの更新ができます。



管理者がすべての権限を持つるに対して、スタッフは警報を設定、受ける、見ることができますが、センサ・デバイス登録・変更することができません。サイト管理もできません。

他人が簡単に推測できないパスワードを入力し、これでユーザ設定が完了します、アプリが自動的にサインアウトされ、最初のホーム画面に戻り、設定したユーザアカウントでログインします。

6.4. センサ登録

Camcon と関係ない設定です (InfiPower GUARD2 用設定)

6.5. カメラ登録

コントロールパネルの「カメラ登録」アイコンをタップし、カメラを登録します（管理者権限）。「追加」ボタンのポップアップウィンドから「検索」ボタンをタップすると自動的に IP ネットワークカメラを検索し、カメラのユーザ名とパスワード（カメラのマニュアルご参照）を入力すると追加ができます。



← カメラ登録



登録されたカメラのスクリーンショットと IP アドレス、種類が表示されます。カメラのレンチアイコンをタップすると該当カメラの設定を変更することができますが、そのカメラのマニュアルを十分理解してから設定変更を行ってください。カメラのごみ箱アイコンをタップすると該当カメラがリストから削除されます。

！ヒント:安全のため、インフィパワー社が認定済のカメラしか登録できません

6.6. 警戒設定

現場で何らかの異常が生じた場合に、あるセンサが作動すると、連動する画面右横のメール/録画/警報機の設定ができます。該当設定は **CamCon** と関係がありません。

7. 使い方

7.1 カメラ操作

初期設定が完了し、トップページの InfiPower GUARD のアイコンをタップしログインします。

最初のダッシュボード画面トップの  カメラアイコンか、住所の部分の部分をタップすると、ライブカメラ操作

画面に入ります。

画面上でカメラを選択し、その下のメニューでメインストリーム(高解像度)かサブストリーム(低解像度)を選択します。

画面左下の操作メニューで次の4つのサブメニューがあります、上から下への順番で

1. カメラの上下左右の操作(PTZカメラのみ)
2. ライブストリームのモードを選択できます(写真はWSモード)、システムが通信状況を判断し自動的に選んでくれますが、通信環境がよくなく自動で映らない場合、手動でモードを選ぶことも可能です。

WSモード→画面の遅延が普通で、殆どのデバイスに使えるバランスが取れたモード(デフォルトモード)です。

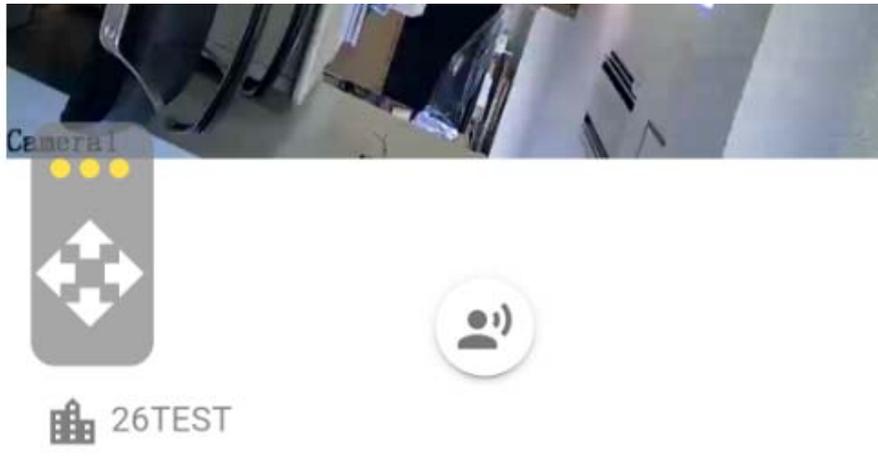
WRモード→遅延が少ないが、一部デバイスに出来ない可能性があります。通信速度が遅いと画面が消えます。

HLSモード→遅延が長いですが、殆どのデバイスに使えます。通信速度が遅いと画面が出たり消えたりします。

3. スクリーンショットを撮ります。
4. 録画します。



PTZ カメラの方向、ズームアイコンをタップしたら、下図のように上下左右へ指をスライドし、カメラの照準方向を調整します。「+」と「-」 OSD アイコンを長押しすると、ズームインとズームアウトができます。操作メニューの上に三つの黄色の点があり、それをタップすると、メニューの展開・畳むことができます。

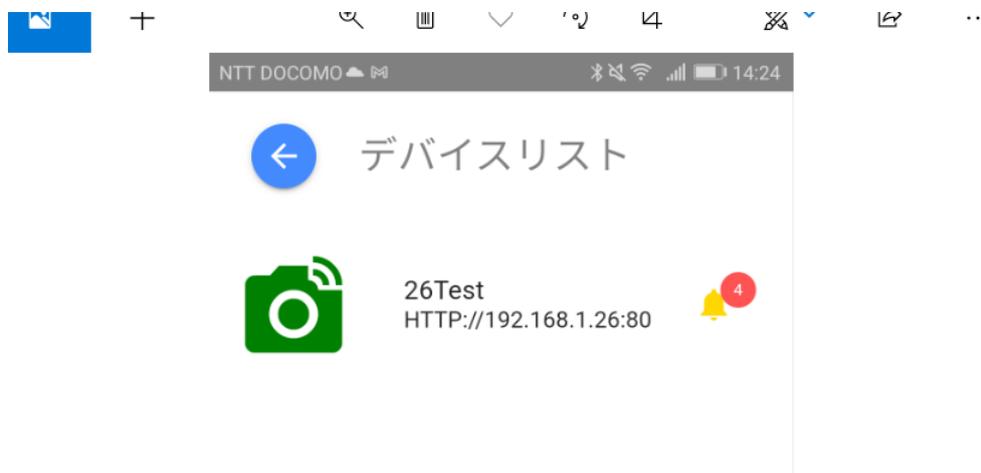


：スピーカーが設置された場合、タップして話しをかけて、終わったらもう一度タップし音声を実場のスピーカーに送り出します。

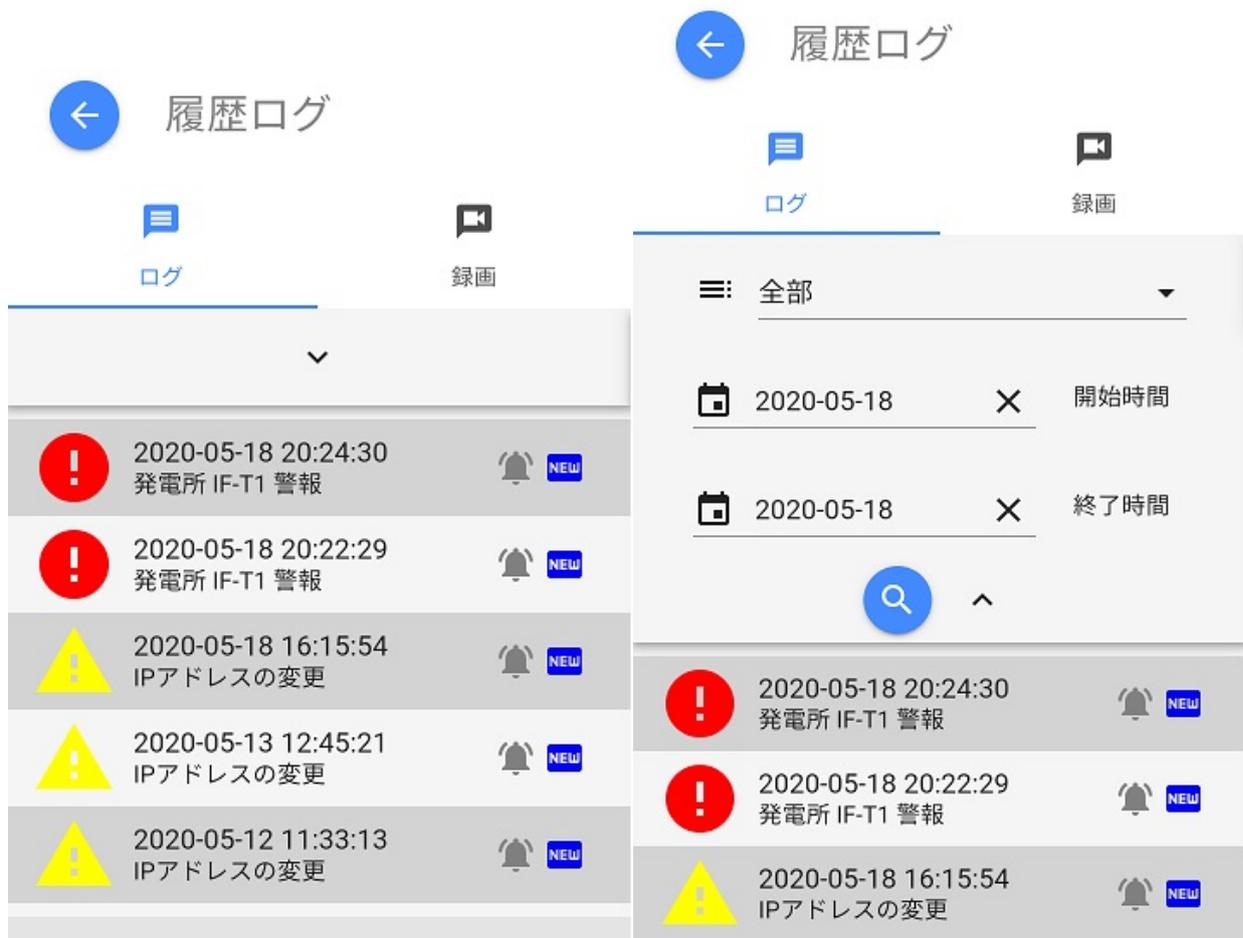
7.2 イベント履歴

ダッシュボードの履歴確認アイコン  をタップすると、発生したイベントを確認することができます。

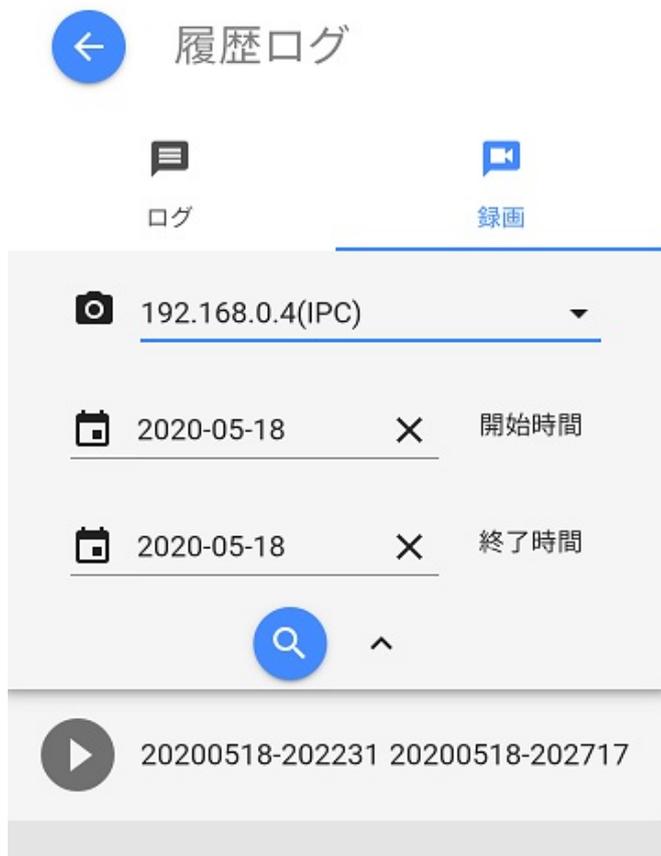
！ヒント：イベントが発生時、デバイスリストの鈴アイコンから直接に履歴を確認することもできます。



1. 履歴確認のページに入ったら、最初に未確認のイベントメッセージが並びます。黄色マークは重要メッセージで、赤いマークは警報で、緑マークは一般通知です。



更に「ログ」アイコンの下の矢印↓をタップすると、ログ検索メニューが出てきます、時間を指定してログを検索することができます。



「録画」アイコンをタップすると、ログアイコンと同じように警報発生時に録画されたビデオを検索し、再生することができます。録画がカメラの本体にある SD カードに保存されています。

7.3 警備動作

カメラの電源が落ちたり、LAN ケーブルが障害の場合、登録されたユーザーに警報メールを発信し、同時にスマートフォンにも警報メッセージを発信します。

8. 保証とアフターサービス

保証期間と内容

取扱説明書、仕様書などの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、保証対象機器の無償修理または同等の性能を持つ代替品との交換をさせていただきます。

- 保証期間はご購入の日から1年間、センドバック(弊社か代理店に送り返していただく)保守保証です。
- 機器の取付、取り外し費用は保証対象外となります。
- 修理に関しましては保証開始日を証明できる書類(製品のシリアルナンバー等)をご提示下さい。規定に沿って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

長期ご使用の場合は商品の点検を！

- ・ 焦げた臭いがしたり、運転中に音や振動がする。
 - ・ その他異常や故障がある。
- ⇒ 故障や事故防止のため使用を中止し、電源を落とし必ず販売店に点検をご依頼下さい。
その際の点検・修理費用は販売店にご相談下さい。

以下の状況は、有償保守の範囲に属します。

- ・ 人為的な理由による機器の故障。
- ・ 一貫性のない動作環境が原因の障害。
- ・ 不可抗力による製品の損傷。
- ・ 製品のシリアルナンバー等で販売ルートを確認できない場合。
- ・ 保証期間が終了している場合。

免責

- 本製品の不具合、機器故障の際に発生したデータ欠損、並びに故障期間中のデータ欠損については保証いたしません。
- 本製品の利用による利用者と第三者に与える各種損害を問わず賠償の責任を負わないものとします。
- 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- お客様による監視映像(記録を含む)が何らかの理由により公となりまたは使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー 侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
-

本規定は、当社の都合により改定されることがあります。改定を実施する場合、本サイト上又は当社が別に定める方法で告知するものとし、告知後に利用者が本サービスを利用した場合には、改定に同意したものとみなします。

お客様ご相談窓口

メールでのお問い合わせ

info@infipwr.com

修理のご相談など

045-251-3418 ●受付時間 月曜~金曜 10:00~16:00 土日祝祭日 お休み

関連料金

運送費

初期不良の場合(到着後2週間)

- 無料 (梱包と発送時の送料はご依頼主様の負担でお願いいたします。後に初期不良と分かった場合お客様ご負担の送料は後日お振込みにより返金し、返送料は弊社が負担いたします。しかし保証期間内でもお客様の瑕疵により修理となった場合は発送料・返送料ともお客様のご負担となりますのでご了承ください。

到着後2週間以降

- 有料、梱包と発送時の送料はご依頼主様の負担でお願いいたします。

修理料金

保証期間内 無料 (梱包はご依頼主様の負担でお願いいたします)

保証期間外 有料 (修理内容により異なります)

保証期間内であっても、お客様の瑕疵による機器故障や、ご都合で修理をご希望の際は有料となります。

お届け

- ご連絡時にサービス料金(修理料金+返送料)をご連絡致します。
- サービス料金を弊社口座にお振込みいただき、確認後の発送となります。
- 運送業者が修理完成品をお届けします。